

棚田学会通信

第70号 目次 2023年6月30日発行

棚田耕作と「まつり」のつながり	2
中山千枚田の伝統行事と棚田の耕作について	5
棚田の里 神楽の里	7
岐阜県下巴市 三ツ石棚田	8
～棚田を核とした地域の振興～	8
棚田保全活動のキーワードと伝統行事	9
事務局ニュース	10

地域・里・村・郷づくり 標高 活動 景色
 続ける 未来 地域一丸・一体・村丸ごと 農地
 アルプス 交流活動 日本酒 伝える 夕映え 歴史
 都市農村交流・農村交流 おもてなし 里・郷
 子供 地域 祭り・祭礼 豊か みんな 低タンパク
 隠れ里 耕作放棄地 維持保全・維持管理
 次代・次世代 元気 風景 あなた 環境教育 雲海
 感じる 原風景 加工品 美味しい 地域振興 トキ
 農業 魅力 水 棚田オーナー
 渓谷 棚田米 後世 私たち つなぐ
 農業・農村体験 元気 景観 ホタル 知名度
 継承 伝統・文化 暮らし 地域おこし
 目指す 守る 天空 活用 彩り ふるさと
 昔ながら 生業 楽しむ 里山・山里
 都市住民 1,200年 地域活性化 彼岸花 安心安全
 農村 取り組み 残す 生産 共存 恵み 神楽 活かす
 麓 アート 富士山 たたら 広がる 米づくり 美しい 価値・価値向上
 絶景 日本 体験 清流 人々 育む 財産 集落住民
 石積・石垣 海 自然 保全 望む・眺め・一望
 良食味米 元気 山・山々 千枚田 日本海 良質 夢・希望

「つなぐ棚田遺産」認定棚田の個票（農林水産省 HP に掲載）の頭には、各地区での活動のキャッチフレーズが記されています。そこにあった様々なキーワードについて、類似語をまとめて2地区以上で使用されていたものを抽出し、掲載回数の多寡で文字のサイズ・色を変えて一覧にしたのが今号の表紙です。非常に幅広いキーワードで活動しているのが分かりますが、中でも今号担当者が目を留めたのは、「祭り・祭礼」「神楽」といった伝統行事です。住民等の気持ちが「ぎゅっ」と一つになる瞬間があることは、棚田を集落で守っていく上でとても大事なことと考えたためです。そこで今号では、それらを今につないでいる実践地の報告から「伝統行事と棚田の関り」について、学んでみたいと思います。

（棚田学会編集委員会）